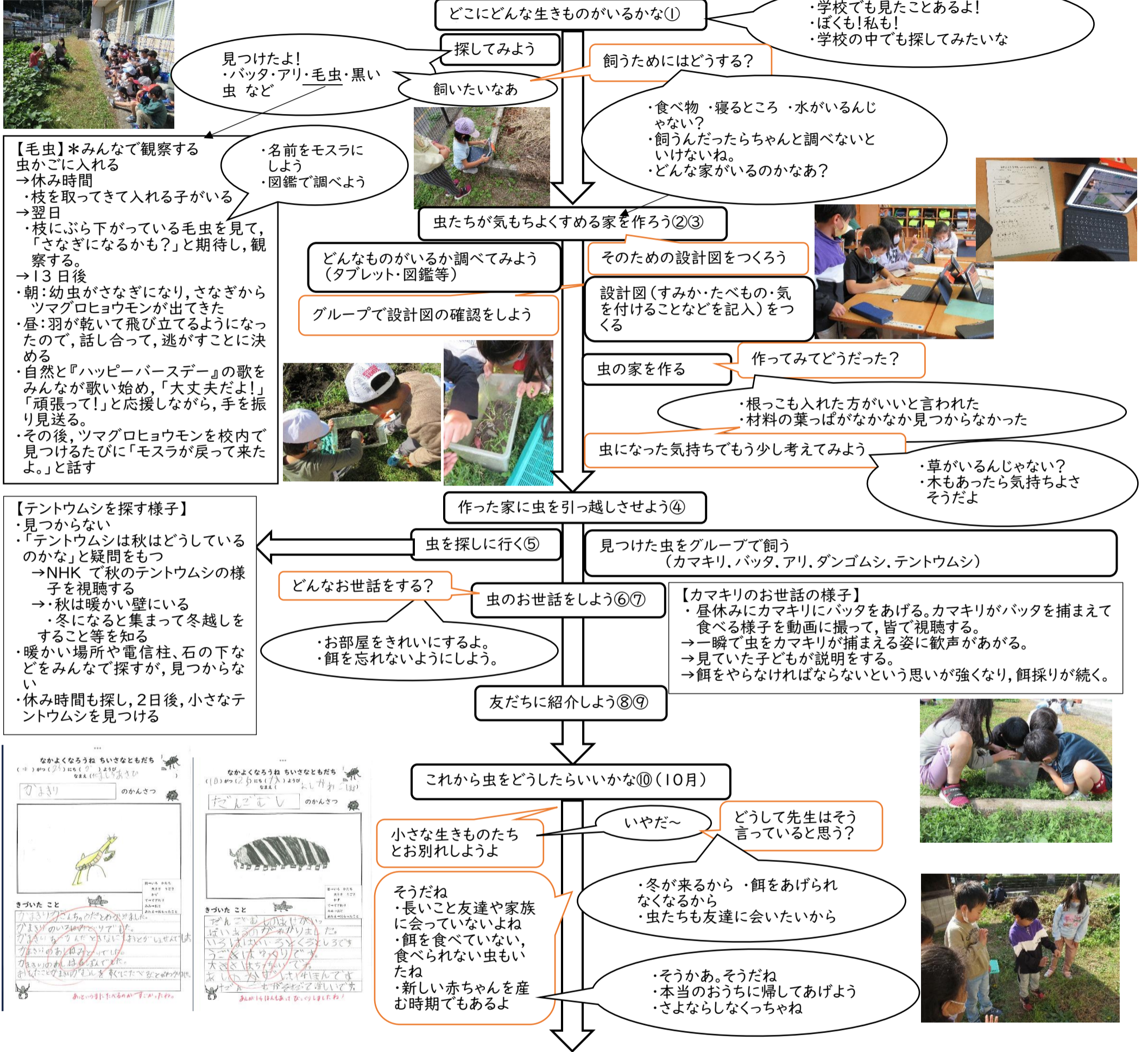


竹田市立南部小学校 1年生 10月 単元名「なかよく ならうね 小さな ともだち」(10時間)

単元目標	動物や虫などを育てる活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心を持って働きかけることができ、育てている生きものに合った世話の仕方や、生きものが自分と同じように生命をもっていることや成長していることに気付き、生きものへの親しみをもち、大切にできるようにする。
内容	身近な人々、社会及び自然にかかわる活動に関する内容(7) 動植物の飼育・栽培 自分自身の生活や成長に関する内容(8) 生活や出来事の伝え合い
幼児教育からのつながり	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; background-color: #ffff00;">自然との関わり・生命尊重</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; background-color: #ffff00;">協同性</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; background-color: #ffff00;">言葉による伝え合い</div> </div>

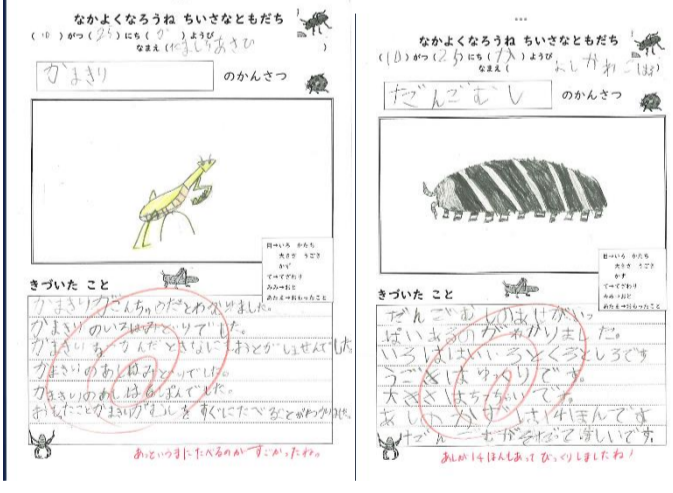
【学びのプロセス】\*○数字は、何時間目かを表す



【毛虫】\*みんなで観察する虫かごに入れる  
→休み時間  
・枝を取ってきて入れる子がいる  
→翌日  
・枝にぶら下がっている毛虫を見て、「さなぎになるかも?」と期待し、観察する。  
→13日後  
・朝:幼虫がさなぎになり、さなぎからツマグロヒョウモンが出てきた  
・昼:羽が乾いて飛び立てるようになったので、話し合っ、逃がすことに決める  
・自然と『ハッピーバースデー』の歌をみんなが歌い始め、「大丈夫だよ!」「頑張っ!」と応援しながら、手を振り見送る。  
・その後、ツマグロヒョウモンを校内で見つけるたびに「モスラが戻って来たよ。」と話す

【テントウムシを探す様子】

・見つからない  
・「テントウムシは秋はどうしているのかな」と疑問をもつ  
→NHKで秋のテントウムシの様子を視聴する  
→秋は暖かい壁にいる  
・冬になると集まって冬越しをすること等を知る  
・暖かい場所や電信柱、石の下などをみんなで探すが、見つからない  
・休み時間も探し、2日後、小さなテントウムシを見つける



はじめは、虫たちとの別れを嫌がっていた子どもたちだが、じっくり考え、話し合うことにより、自然に戻すことに賛成した。数日後にお別れすることは決まっていたが、子どもたちは最後まで餌をあげたいと休み時間も採りに行っていた。また、残念ながら、バッタは3匹とも死んでしまったが、お墓を作って、餌や花を飾ってお参りする姿が見られた。活動を通して、生と死があり、そのことについては、子どもたちも受け入れ、お世話をすることの大切さと命を預かることの難しさを感じていた。虫たちとの別れが終わっても、休み時間に、学級園での虫探しをすることはしばらく続いた。中には、今までに見つけていなかったナナフシなども見つけ、ナナフシのきれいな羽に気付いて喜ぶ姿も見られた。

指導上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇複数の生きものを飼えるようにケース等を準備する</li> <li>◇飼いたいものすみかや好きなもの等を自分たちで調べられるように、タブレットや図鑑等を準備する</li> <li>◇いつでも飼っているもの様子がみられるように、置く場所を確保する</li> <li>◇チョウのような様子に変化が表れたり、カマキリのように餌を食べたりするものなど、学級全体で見た方がいいものは、録画する</li> <li>◇ある程度の時期が来たら、逃がすことについて考えさせる。また、途中で死んでしまったときにもどうしたらいいか考えさせる。</li> </ul>
---------	--

本単元を通して育つ資質・能力	<p>《知識・技能》 動物や虫などを育てる活動を通して、生きものに合った世話の仕方や、生きものが自分と同じように生命をもっていることや成長していることに気付いている。</p> <p>《思考力・判断力・表現力》 動物や虫などを育てる活動を通して、飼育している生きものの変化や成長の様子に関心を持って働きかけている。</p> <p>《学びに向かう力・人間性等》 動物や虫などを育てる活動を通して、生きものへの親しみをもち、大切にしようとしている。</p>	<p>今後の学習とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○2年生 生活科 「めがせ 生きものはかせ」</li> <li>○3年生 理科 「しぜんのかんさつ」「こん虫の育ち方」「動物のすみか」</li> </ul>
----------------	---	--